



アートフェス2日目ようす。石がまだ大きいことから、作家の皆さんが協力しながら、石を動かしていた



オープニングセレモニー（左）と石割式の様子



セレモニーに出席した鳴本会長（左端）とパーティーの様子



鳴本実行委員長

# 石彫アートフェス2018 in 北木島 ケーズラボ屋外特設会場で開催 石彫アートフェスin北木島実行委員会（事務局||鳴本石材(株)）

若手作家が岡山県笠岡市にある北木島に滞在して公開制作をする「石彫アートフェス2018 in 北木島」が八月十八日から三十一日までの二週間、鳴本石材(株)（鳴本太郎社長）が管理する同島内にあるK's LABO（以下、ケーズラボ）の屋外特設会場で開催された。

北木産地で石彫イベントが行なわれたのは一九九三年の「第三回かさおか石彫シンポジウム」以来、二十五年ぶりのことで、今回は新たに石彫アートフェスin北木島実行委員会（鳴本太郎実行委員長）が主催者として組織され、第一回目として実施された。

今回参加した若手作家は、重松慧祐さん（武蔵野美術大学大学院OB）、石川夏帆さん（武蔵野美術大学大学院美術専攻彫刻コース一年）、中山竜輔さん（東京造形大学彫刻科修士二年）、川口祥さ



作品名「頭蓋の裏を撫でる 漂う  
頬 トリケラトプス」



重松慧祐さん  
(武蔵野美術大学大学院O B)



作品名「向こう側を見る」



石川夏帆さん  
(武蔵野美術大学大学院  
美術専攻彫刻コース1年)



作品名「軌跡」



中山竜輔さん  
(東京造形大学彫刻科修士2年)

人(東京造形大学修士一年)、金子典弘さん(東京造形大学学部三年)の五名。同アートフェスの事務局を務めた鳴本石材(株)の鳴本哲矢会長が、「若い作家さんを集めてアートフェスを開催したい」と以前から話していたことから、彫刻科がある各地の大学に今年一月ごろから声を掛け始めたところ、同五名から応募があった。

来賓、島民らおよそ五十名が出席。冒頭には石割式が行なわれ、続いて鳴本実行委員長が挨拶に立ち、次のように語った。「今回の石彫アートフェスの目的は三つです。一つ目は日本有数の石材産地である北木島を業界内外に広くPRし、地域の活性化につなげることで、最大の目的です。ケーズラボを昨年十月にオープンして以降、北木島に多くの方々に足を運んでいただき、ケーズラボはこれお盆休

みも大盛況でした。今回はアートであり文化的な事業ですので、これまでとは違う層の方々にも北木島に来ていただきたいということです。二つ目の目的は、墓石や建築以外の石材の可能性を探り、新たな市場を創造することです。私どもの本業である石材業、特に墓石業に関して、急激に市場が縮小しています。お墓、お寺、供養離れ、供養の多様化といわれているなかで、将来に対する強い危機感を持っています。それ

は当社だけではなく、北木島で石材業に携わっている方であれば共通した認識だと思っています。そうした状況のなかで、墓石以外の石材の可能性を探る目的で、今回はアートの分野にチャレンジしました。

三つ目は、若手作家に創作の場を提供し、交流と育成を図ることです。石彫アートに欠かさない石彫作家さんが現在、日本では少なくなっています。特に若手の石彫作家、あるいは石彫

作家を志そうという若い方が激減していますので、公開制作という場を提供することによって、若手の石彫作家さんの成長につながればと思っています

各作家が使用した石は、北木石をはじめとする花崗岩で、作家の一人からは「普段は大理石彫刻が多いので今回、花崗岩を彫刻できるのありがたいこと」という声があった。また作品づくりのスタート時は、石を動かすに当たって

作家同士で協力する姿も見られ、アートフェスならではの光景も見ることができた。

今回は「共同生活をしながら石彫作品の公開制作をする」という条件だったことから、制作期間中は実行委員会が北木島にある空き家を二軒借り、一軒は男性作家四名、もう一軒は女性作家一名と、ケーズラボにインターンシップとして業務体験に来ている関西学院大学二年生が共同生活した。

アートフェス期間中は作家と島民との交流も図られ、それぞれ思い出深い石彫イベントとなり、鳴本実行委員長は、「島民の石工職人さんが熱心に技術指導をしてくれたり、工場の機械や道具を貸してくれたり、北木島ならではの石彫イベントとなりました。今後も継続していきたい」と話した。

なお完成した作品は、すでにケーズラボや北木島内で展示販売されている。

◎鳴本石材(株)

本社 岡山県笠岡市茂平 2918・23

TEL 087・66・1414

<http://www.narumoto.co.jp/>



作品名「Energy from kitagishima」

川口祥さん  
(東京造形大学修士1年)



作品名「Cartoon」

金子典弘さん  
(東京造形大学学部3年)



## K's LABO (ケーズラボ) にお越しく下さい !!



ケーズラボのようす。インスタ映えする場所も用意!!



### 📢 鳴本社長インタビュー

K's LABO (ケーズラボ) は元々、北木島の石材産業の歴史や伝統、北木石の魅力や価値を広く知っていただくための資料館としてオープンしました。そして来館者のニーズや地元の声に応えるべく、カフェ、ランチ、レンタサイクル、マリンアクティビティなどを始めたり、「海の駅」認定を受けるなどの事業を展開して参りました。

昨年10月の開館以来、石材業界団体の研修や各地組合の旅行、石材店の視察など、多くの方にご来館いただきました。

北木島には当館以外にも、採石場展望台や石の歴史を辿るスポット、そして瀬戸内海の風光明媚な景色など見どころ沢山あります。是非、お越しく下さい!

### ◎ K's LABO (ケーズラボ)

岡山県笠岡市北木島町 10364-25

TEL : 0865-69-8814

<http://kslabo.info/>

営業日: 火・木・土・日・祝日 (10時~16時)



K's LABO (ケーズラボ) は北木島豊浦港から徒歩1分

## 瀬戸内海で一度は訪れるべき“石”の島

鶴田石材株式会社

岡山県笠岡市北木島 8703

☎ 0120-68-2120

北木石

検索

笠岡諸島「北木島」